

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009仙第33号	
事故等名	貨物船日鋼丸衝突(岸壁)	
発生年月日時刻	平成21年1月3日07時00分ごろ	
発生場所	宮城県仙台塩釜港仙台区新日鐵仙台鋼材ヤード岸壁 (概位 北緯38° 16.2'、東経141° 00.4')	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年3月10日仙台・地方事故調査官が海難報告書入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 貨物船 日鋼丸 499トン 船舶番号 136731 船舶所有者 山友汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	船長 三級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	左舷中央部外板凹損	
事故等の経過	本船は、鋼材約518トンを揚げ荷のため、船首3.06m、船尾4.12mの喫水で、宮城県仙台塩釜港仙台区新日鐵仙台鋼材ヤード岸壁に左舷着け係留中、平成21年1月3日07時00分ごろ、港外から進入した波浪の余波によって船体が岸壁フェンダーに繰り返し衝突し、錨鎖や係船索の調節を随時行ったが、本船の左舷中央部外板に凹損を生じた。なお、岸壁に損傷は認められなかった。当時、天気は快晴で風力2の西北西風が吹き、潮候はほぼ高潮時であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、港外から進入した波浪の余波によって船体が岸壁フェンダーに繰り返し衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が係留中、港外から進入した波浪の余波を受けたため、船体が岸壁フェンダーに繰り返し衝突したことにより発生したものと考えられる。	
その他の事項	なし	